

豚小屋 (1969)

PORCILE
PIGTSY

メディア 映画

ジャンル ドラマ アート

製作国 イタリア／フランス

色彩 Color

時間 98分

初公開日 1970/10/24

公開情報 ヘラルド

【解説】

現代と中世、交互に進行する二つの物語で構成された背徳の寓話。中世では、火山地帯の荒野をさすらい一人の若者（P・クレマンティ）が、次々と通りかかる人を襲ってその人肉を喰らう。やがて“人肉喰い”の仲間も増えていく中、ついに討伐隊が派遣されてきた…。現代では、西ドイツのボンが舞台で一人のブルジョワ青年（J=P・レオ）が主人公。その青年は美しい婚約者にも興味を示さない変わり者だったが、ある日父親の旧敵が現れ青年の秘められた性癖ー豚小屋にもぐり込みブタとのセックスを楽しんでいるーが暴かれる。ショッキングな内容で、どちらの話も悲愴な結末を迎えるが、ある種ホラ話的な語り口で見せるパゾリーニの演出は軽やかだ。

【クレジット】

監督	ピエル・パオロ・パゾリーニ	Pier Paolo Pasolini
脚本	ピエル・パオロ・パゾリーニ	Pier Paolo Pasolini
撮影	トニーノ・デリ・コリ	Tonino Delli Colli
	アルマンド・ナンヌッツィ	Armando Nannuzzi
音楽	ベネデット・ギリア	Benedetto Ghiglia
出演	ピエール・クレマンティ	Pierre Clémenti
	ジャン＝ピエール・レオ	Jean-Pierre Leaud
	フランコ・チッティ	Franco Citti
	アンヌ・ヴィアゼムスキー	Anne Wiazemsky
	マルガリータ・ロサーノ	Margarita Lozano
	マルコ・フェレーリ	Marco Ferreri